



ジャパネット銀行は2000年10月の営業開始以来、ネット社会の進展に伴うお客さまの新たな金融ニーズに最適な金融商品・サービスをご提供し、ネット社会にふさわしいネット専門銀行のビジネスモデルを創造・構築することを目指しております。

皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

2013年度の業績

2013年度は、普通預金口座数は前年比15万口座増加し262万口座、預金残高は前年比339億円増加し5,427億円、ネット決済取扱件数は前年比575万件増加し9,995万件となりました。

業績につきましては、業務粗利益が100億5,000万円、経常利益が46億6,000万円、当期純利益が28億7,500万円となり、経常利益、当期純利益とも創業以来の最高益を達成することができました。

事業への取り組み

2013年度下期は、2013年12月にVisaデビット付キャッシュカードの発行を開始しました。当社に口座をお持ちのお客さまは審査なしでどなたでも、Visaの国内・海外の加盟店でご利用いただける、現金感覚のデビットカードです。我が国もキャッシュレス化が一層進展すると考えられる中、JNB Visaデビットを当社の主力商品の一つとしてお客さまへの積極的なご案内、商品性の向上に努めて参ります。

2014年1月からは、数字選択式宝くじ「ナンバーズ」の取り扱いを始めました。宝くじのネット販売は日本で初めてであり、2008年から取り扱っている「toto」に加えて、より多くの方にくじを楽しんでいただけるようになりました。

2014年度に入り、5月には外貨預金の取り扱いを開始しました。普通預金で9通貨、定期預金で8通貨を取り扱い、外国為替市場にリアルタイムで連動した競争力の高い為替レートや預金金利をご用意しています。また、シンプルな取引ステップで、タイミングを逃さずお取引いただけるような設計を取り入れています。

ホームページについても、4月にトップページのデザインをリニューアルしました。お客さまアンケートでお伺いしたご意見を反映し、パソコンでもスマートフォンでも見やすく、シンプルで操作がしやすいパネルデザインを追求いたしました。

ヤフー株式会社の主要株主化

2014年4月にヤフー株式会社が当社の主要株主となったことを受け、6月にはヤフー事業部を設立しました。Yahoo! JAPANの集客力と連携したジャパンネット銀行のお客さま基盤の拡大、並びにYahoo! JAPANの各種サービスと連携した、お客さま利便性の高い新たなネットバンクサービスの開発に一層尽力してまいります。

2014年度の取り組み

お客さまのご愛顧を背景に、創業時からのテーマである「最先端のIT・ネット・セキュリティ技術の活用による、日常性と利便性の高いコンビニ的銀行サービス創造」に向け、役員・社員一同、絶え間ない改善の努力を続けてまいります。引き続きのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2014年7月

代表取締役社長 小村 充広

※外貨預金の重要事項については、P18をご覧ください。

ジャパンネット銀行のロゴについて



大小の点と点を結んだ図は、人とネットワークの融合をイメージしています。ジャパンネット銀行がインターネット上のさまざまな場面で、お客さまの生活を便利にする金融サービスを展開していくことを、表現しています。